

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393300047
事業所名	グループホーム はっぴい

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	・町内会に加入し、回覧板を通して地域の情報を得たり、積極的に地域の行事に参加している。日常的に散歩や買い物に出かけ地域の人たちと挨拶を交わしたり、近隣に住む人たちとふれあう機会を大切にしている。獅子舞や黒ごまなど地域の伝統行事を事業所で行い、近隣の人も大勢参加し賑わいをみせ、地域に溶け込んだ催しとなっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	・家族、民生委員、ボランティア、地域代表、東部地域包括支援センター、長寿課の職員の出席を得て2ヶ月に1回開催されている。事業所の現状報告や地域の情報が得られ、提案や意見等は記録されカンファレンスで協議し運営に活かされている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	・運営推進会議の資料等の配布や更新手続きの折に、行政担当者に指導や助言を得ている。また、市主催の研修に積極的に参加したり、機会あるごとにサービスの内容を伝え、協力関係を深めるようにしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	・入居者からは日常の会話やケアの中で把握している。家族からは面会や行事等の時に意見や要望を聞き、運営に反映させている。また、年に1度の家族会で食事会や催し物を行い、家族、入居者と楽しく過ごしている。家族には毎月のはっぴいだよりや介護記録を送付し情報として提供している。意見箱も常設している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	-	-	○	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。